

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新小幡校

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|---|---|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 適切なスペースを確保しています。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | スロープや手すりなどが必要なお子様は現在通所しておりませんが、今後、もし必要なお様が通われるときは適切に対処いたします。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 年に 1 回実施し、業務改善につなげています。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 結果をホームページで公開しています。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | | 現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討いたします。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 定期的に研修を行っています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 保護者様のご要望をお聞きし、お子様が興味を持って楽しく学習に取り組めるように教材や内容を工夫してプログラムを組んでいます。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | | ○ | | 個別支援計画などの情報を提供できる体制を整えています。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 毎朝、ミーティングを行い、職員間で情報の共有を図っています。 |

| | | | | | | |
|--------------------------|---|--|---|---|---|--|
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 毎日記録を記入しています。 |
| | ⑱ | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | | ○ | | 保護者やお子様との会話を通して、学校での様子や行事予定などの情報把握に努めています。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | ○ | 医療ケアが必要なお子様や、重症心身障害のお子様は現在通所しておりません。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | | ○ | 医療ケアが必要なお子様や、重症心身障害のお子様は現在通所しておりません。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | 過去に該当する利用者がいません。 |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | 自立支援協議会に積極的に参加し、他の児童発達支援事業所と情報を共有したり、支援センター主催の研修に参加したりしています。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | 地域交流については限られた支援時間の中で実施が難しいことから、現在実施しておりません。個々のお子様の状態に応じて必要があれば個別支援計画に組み込んだ上で実施いたします。 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 支援終了後に保護者と話をする時間を設けています。 |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | | ○ | 支援後のフィードバック時に家庭での対応の仕方についてアドバイスをしています。 |
| 保護者への | ⑳ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | |
| | ㉑ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|--|---|---|
| 説明責任等 | ③② | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | ○ | 今後要望があれば検討いたします。 |
| | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 頂いた苦情に対しては全職員で共有し、「会議で対応等について決定した後、迅速かつ適切に対処するように努めています。 |
| | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 教室内にイベントの予定やお知らせなどを掲示し、各保護者様に口頭でも情報をお伝えしています。 |
| | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。 |
| | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | |
| 非常時等の対応 | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | 今後検討していきたいと考えています。 |
| | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 月に一度、水害や地震など各テーマに沿って防災訓練を行っています。また、お子様を交えた防災訓練も積極的に実施しています。 |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 虐待防止マニュアルを策定しています。また、虐待に関する外部研修にも積極的に参加しています。 |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | | ○ | 食品提供がありません。 |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | ヒヤリハット事例が起こった際には報告書を作成し、職員間で情報共有したのちに保管をしています。 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新小幡校

保護者等数（児童数）： 40 回収数：28 割合：70 %

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|--|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 28 | 0 | 0 | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 28 | 0 | 0 | |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 11 | 13 | 4 | 必要性を感じていないので困りません。スロープや手すりなどが必要なお子様は現在通所しておりませんが、今後、必要なお子様が通われるときは適切に対処してきたいと思います。 |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ^ⅰ が作成されているか | 27 | 1 | 0 | 今後もお子様と保護者様のご要望を中心にお子様の更なる成長を見据えた計画を作成してまいります。 |
| | ⑤ | 活動プログラム ^ⅱ が固定化しないよう工夫されているか | 27 | 1 | 0 | お子様が興味を持って楽しく学習に取り組めるように教材や内容を工夫しています。 |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 3 | 11 | 14 | 個別を目的として利用しているので必要とは思いません。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 27 | 1 | 0 | 契約時に支援内容、利用者負担等の説明を詳しくしています。 |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか | 27 | 1 | 0 | コロナ禍の中で十分満足が出来るほど支えてもらっています。支援中の保護者様の待ち時間や支援後のフィードバック時に現在のお子様の状況やご相談などを伺っています。また、伺ったお話については職員で共有をしています。 |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 22 | 5 | 1 | 支援中の保護者様の待ち時間や支援後のフィードバック時に家庭での対応についてアドバイスをしています。 |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 8 | 13 | 7 | 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により現在は、講師を招いて保護者様に集まっていたくママカフェの開催を控えています。 |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 20 | 8 | 0 | 頂いた苦情に対しては、全職員で共有し、会議で対応等について決定したのち、迅速かつ適切に対処いたします。 |

| | | | | | | |
|---------|---|---|----|---|---|---|
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 26 | 2 | 0 | 支援中の保護者様の待ち時間や支援後のフィードバック時に家庭での対応についてアドバイスをしています。 |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 23 | 5 | 0 | 定期的にホームページのブログを更新し、活動概要や行事予定のお知らせを掲載しています。また、事業所評価の結果もホームページや教室にて公開しています。 |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 28 | 0 | 0 | |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 24 | 4 | 0 | 各マニュアルを策定し、保護者様が自由に閲覧できる場所に置いて周知しています。 |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 21 | 6 | 1 | 今は、コロナ禍で難しいと思います。月一回、地震、火事など各テーマに沿って訓練を行っています。また、お子様を交えた訓練も積極的に実施しています。 |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 27 | 1 | 0 | お子様が笑顔で楽しく通っていただける事業所であるように今後も職員一同努めてまいります。 |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 28 | 0 | 0 | |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。